

“いっしょうけんめい がんばる” 神原っ子 ～一人一人のよさが輝く学校～



つぼみ桜

神原小学校だより
令和7年度 8月号



ポジティブ行動支援に取り組みます



夏休みが終わり、静かだった校舎に子どもたちの賑やかな声が戻ってきました。連日の猛暑や集中豪雨もあり、思うように活動ができない日もあったと思いますが、ご家庭や地域で様々な貴重な経験ができた夏休みだったのではないのでしょうか。

さて、PTA 広報紙「かみはら」でも紹介しましたが、本校では今年度から「スクールワイド PBS（学校規模ポジティブ行動支援）」に取り組んでいます。これは、子どもたちの「ポジティブな行動（望ましい行動）」を「ポジティブな方法（促す・教える・価値付ける）」で増やしていく、学校全体で取り組む組織的アプローチです。

1 学期は準備段階として、教職員研修で、ポジティブ行動支援の理論と取り組み方、授業への活用の仕方等について学びました。そして、神原小学校の「めざす子ども像」や子どもたちが決めた「チャレンジ目標」などをもとに、学校の各場面で大切にしたい具体的な望ましい行動をマトリクスにまとめました。それが左下の表です。

今日の始業式では、全校児童にポジティブ行動支援の概要と、このマトリクスについて説明しました。マトリクスは教室や昇降口付近に掲示し、児童の意識付けを図っていく予定です。また、今週のうちに各学級でも担任から詳しく説明するとともに、シールやグラフを使うなど、子どもたちの頑張りが可視化できるような方法を考え、実践していくことにしています。なお、子ども同士でもこの取組が広がるように、全校での取組の価値付けは、運営委員会の児童が中心となって行うことにしています。取組を始めたばかりなので、うまくいかないこともあるかと思いますが、この取組によって子どもたちの問題行動を減らすだけでなく、自己肯定感や

積極性の高まりをめざしていきたいと考えています。ご家庭や地域でも望ましい行動をしっかりと価値づけていただきますようによろしくお願いいたします。

校長 大中 正浩



一人一人のよさが輝く神原小マトリクス

場面	心わくわく ひとみキラキラ	人にやさしく	体グングン
授業中	☐ 自分の考えを友達に伝えよう。 ☐ 分からないことは自分から聞こう。	☐ 話している人に体を向けて、うなずきながら話を聴こう。	☐ チャイムと同時に授業を始めよう。
休み時間	☐ 次の授業の準備をして、休けいしよう。	☐ 相手の気持ちを考えたふわふわ言葉を使おう。	☐ ろうかや階段は静かに歩こう。
その他	☐ 放送は最後までだまって聞こう。	☐ すれちがった人にあいさつや会釈をしよう。	☐ 給食は食べられる量を調整して食べ切ろう。

<コミュニティ・スクールの取組> 熟議「チャレンジ目標達成に向けての宣言」

7月16日、6年生が第2回拡大学校運営協議会に参加し、地域や保護者の皆さん、教職員と一緒に「チャレンジ目標を達成するために、具体的に何をしていたらよいか」について、知・徳・体のグループに分かれて話し合いました。大人の方もしっかりと意見交換ができて、子どもたちの自信にもつながりました。ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。



環境衛生改善最優秀賞受賞

8月18日に宇部市環境衛生大会が開催され、本校が「環境衛生改善模範地区・団体最優秀賞」を受賞しました。これは、長年に渡る地域や保護者の皆様のお力添えによる花壇づくりや地域清掃活動等への取組が評価されたものと考えています。今後もこれまでの取組や環境教育の一層の充実に努めていきたいと思っています。

